

ひらやま 一子

※ 本年度も、新聞掲載や入賞作品等の子供たちの作文を掲載しています。また、財光寺小ホームページではデジタル版として見るこ

とができます。財つ子の素直な気持ちや感動を表している作品を楽しみにしてください。

新任式での歓迎の言葉

六年 的本みなみ

先生方、ようこそ財光寺小学校にいらっしゃいました。先生方が来るのをみんな楽しみにまつていました。

財光寺小学校は花いっぱいの学校で、いい所がいっぱいあります。

一つ目は、「たくましい」です。先生方や学年がちがう子にも、目と目を合わせて、笑顔でえしゃくやあいさつをすることをがんばっています。

二つ目は、「なかよし」です。財光寺小は先生方もわたし達もみんな仲良しです。私が三年生の時に転校してきた時、友達ができるか不安でしたが、周りの子や先生がやさしく声をかけてくれたので、今では友達も増え、楽しく過ごせています。



「最上級生になつたぼくの目標」 六年 和田 明樹

ぼくは、六年生になりました。六年生は最上級生です。最上級生は財光寺小の代表であり、下級生のお手本にならなければいけないと考えています。そこで、ぼくは三つの目標を立てました。

一つ目は、集中して学習に取り組むことです。六年生は中学生に向けて国語や算数などの問題がさらにむずかしくなると聞きました。ぼくは特に国語の読み取り問題が苦手なので、まずはしつかり問題を読みながら、たずねられている文に線を引いて答える習慣をつけたいです。また、授業中は先生や友達の話をきちんと聞き、発表を大きな声で積極的に行いたいです。

二つ目は、朝のボランティアです。昨年の六年生が朝から落ち葉拾いや石拾いをする姿を見て、見習わなきやいけないと感じていました。そこで、ぼくも昨年の六年生のように、自分から進んでボランティアを行い、学校をさらにキレイにしていきたいです。



三つ目は、委員会活動です。ぼくは、五年生の時、放送委員会でした。始めは、機械のそう作や原こうの言い方が分からなかつたりしましたが、六年生がやさしく、ていねいに教えてくれたおかげで少しづつ慣れることができました。今度は、新しい五年生が仕事に慣れるように、ぼくが、やさしく教えたいです。

新しく来てくださった先生方、初めはいろいろと分からぬことがあります。かもしませんが、その時は、ぜひ私達や先生方に聞いてください。改めて、新しく来てくださった先生方、どうぞよろしくお願ひします。